

(作成年月日) 2024年3月16日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、当施設の倫理委員会より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 胆道癌・膵癌における包括的がんゲノムプロファイリング検査の有用性

[研究の目的]

胆道癌・膵癌の診断で当院または高松赤十字病院で包括的がんゲノムプロファイリング検査を行った患者さんを対象とし、治療到達率や課題について検討する

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年12月1日から2024年2月29日の期間に胆道癌・膵癌の診断でがん遺伝子パネル検査を行った方

○利用する診療情報

診療情報：年齢、性別、他院からの紹介の有無、がん種、使用したパネル検査の名称、検査結果、治療薬の有無、治療到達の有無、治療内容、治療効果、など

[外部への検体・診療情報の提供]

利用する当施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送で下記の研究組織へ提供します。

[研究組織]

<研究機関及び研究責任者>

香川大学医学部附属病院がんセンター 准教授 奥山 浩之

<既存試料・情報の提供のみを行う施設およびその施設の提供責任者>

高松赤十字病院 腫瘍内科 西内 崇将

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

<主幹機関の相談窓口>

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部附属病院がんセンター

担当者：奥山浩之

電 話：087-898-2081 (直通) FAX：087-891-2296

<当施設の相談窓口>

住 所：香川県高松市番町 4-1-3

施設名：高松赤十字病院

担当者：西内 崇将

連絡先：087-831-7101（代表）